

# 平成 2 2 年度 農作物病害虫発生予察 1 1 月月報

平成 2 2 年(2010年) 1 2 月 1 日  
山 口 県 病 害 虫 防 除 所

## I 気象概況

アメダス山口県山口地点

月・半旬	気 温 (°C)								
	平 均			最 高			最 低		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
11.1	11.6	13.7	△ 2.1	18.9	19.8	△ 0.9	6.0	8.6	△ 2.6
11.2	12.9	13.0	△ 0.1	17.8	18.9	△ 1.1	8.4	8.0	0.4
11.3	12.7	12.0	0.7	18.2	17.6	0.6	7.7	7.1	0.6
11.4	9.6	10.7	△ 1.1	16.5	16.4	0.1	4.6	5.8	△ 1.2
11.5	10.9	9.5	1.4	15.9	15.3	0.6	6.4	4.7	1.7
11.6	7.7	8.5	△ 0.8	13.9	14.2	△ 0.3	1.6	3.8	△ 2.2
平均・計	10.9	11.2	△ 0.3	16.8	17.0	△ 0.2	5.7	6.3	△ 0.6
月・半旬	平均湿度(%)			降水量(mm)			日照時間(h)		
	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年差
	11.1	67	77	△ 10	2.5	13.1	△ 10.6	42.5	27.3
11.2	65	77	△ 12	3.0	13.0	△ 10.0	25.5	25.5	0.0
11.3	72	77	△ 5	7.0	13.5	△ 6.5	18.6	23.2	△ 4.6
11.4	68	78	△ 10	0.0	13.7	△ 13.7	33.8	22.5	11.3
11.5	74	76	△ 2	5.0	13.0	△ 8.0	19.0	22.3	△ 3.3
11.6	72	77	△ 5	1.0	11.8	△ 10.8	29.4	21.8	7.6
平均・計	70	77	△ 7	18.5	78.1	△ 59.6	168.8	142.6	26.2

## II 作物の生育状況

- (1) キャベツ・ハクサイ：生育は順調であった。収穫開始時期は平年並みであった。
- (2) イチゴ：花芽分化は遅かったが、その後の生育は順調であった。収穫開始時期はやや遅れた。

### Ⅲ 病害虫の発生概況

#### 1 野菜

2010年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
ハクサイ (調査ほ場数:5) 軟腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%( 平年3.7%)、発病株率0%(平年1.1%)で平 年並みであった。	—	—
白斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年13.0%)、発病株率0%(平年4.8%)で 平年並みであった。	—	—
べと病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年42.8%)、発病株率0%(平年26.5%)で 平年に比べて少なかった。	—	—
黒斑病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年45.1%)、発病株率0%(平年6.3%)で平 年に比べて少なかった。	—	—
モザイク病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年1.4%)、発病株率0%(平年0.03%)で平 年並みであった。	—	—
アブラムシ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率80.0% (平年22.8%)、10株当たり虫数84.6頭 (平年24.1頭)で平年に比べ多かった。	県内全域	甚 37 少 37 計 74
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年9.8%)、寄生株率0.4%(平年0.3 %)で平年並みであった。	県内全域	少 19
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年10.9%)、10株当たり虫数0頭(平年0.1 頭)で平年並みであった。	—	—
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年15.8%)、寄生株率0%(平年0.5%)で 平年並みであった。	—	—
ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年7.9%)、寄生株率0%(平年0.2%)で平 年並みであった。	—	—
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0%(平 年1.4%)、寄生株率0%(平年0.1%)で平 年並みであった。	—	—
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年3.4%)、寄生株率0.8%(平年0.1 %)で平年に比べ多かった。	県内全域	少 19

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
キャベツ (調査ほ場数 中旬：10 下旬：10) 黒腐病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年19.4%)、発病株率0% (平年3.1%) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年22.1%)、発病株率0% (平年3.8%) で平年並みであった。	—	—
菌核病	中旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年8.0%)、発病株率0% (平年0.3%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年13.6%)、発病株率0.6% (平年0.7%) で平年並みであった。	県内全域	少 30
モンシロチョウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年10.2%)、10株当たり虫数0.2頭 (平年0.2頭) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年6.4%)、10株当たり虫数0頭 (平年0.2頭) で平年並みであった。	県内全域	少 30
コナガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年20.3%)、10株当たり虫数0.1頭 (平年0.5頭) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年25.4%)、10株当たり虫数0頭 (平年0.6頭) で平年に比べやや少なかった。	県内全域	少 15
ヨトウガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年11.5%)、寄生株率0.4% (平年0.5%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年8.2%)、寄生株率0.4% (平年0.3%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	少 30
ハスモンヨトウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率50.0% (平年33.1%)、寄生株率1.6% (平年1.5%) で平年並みであった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年23.7%)、寄生株率0% (平年1.0%) で平年に比べ少なかった。	県内全域	中 15 少 61 計 76
オオタバコガ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率70.0% (平年32.8%)、寄生株率4.4% (平年2.4%) で平年に比べやや多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率40.0% (平年27.5%)、寄生株率3.6% (平年1.4%) で平年に比べ多かった。	県内全域	多 15 中 15 少 76 計 106

2010年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積 (ha)
キャベツ ウワバ類	中旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年27.5%)、寄生株率0.2% (平年1.3%) で平年に比べやや少なかった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年18.4%)、寄生株率0.2% (平年1.0%) で平年並みであった。	県内全域	少 15
シロイチモジヨ トウ	中旬の巡回調査では、発生ほ場率30.0% (平年2.6%)、寄生株率1.2% (平年0.1%) で平年に比べ多かった。 下旬の巡回調査では、発生ほ場率10.0% (平年8.2%)、寄生株率0.4% (平年0.2%) で平年に比べやや多かった。	県内全域	中 15 少 30 計 45
イチゴ (調査ほ場数:20) (うち着点ほ場数 : 16) 灰色かび病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.6%)、発病株率0% (平年0.03%)、発病果率0% (平年0.01%) で平年並みであった。	—	—
うどんこ病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.0% (平年28.7%)、発病株率4.1% (平年5.8%)、発病葉率2.3% (平年2.8%)、発病果率0% (平年0.09%) で平年並みであった。一部で多発生ほ場が認められた。	県内全域	多 6 少 11 計 17
炭疽病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年6.5%)、発病株率0% (平年0.3%) で平年並みであった。	—	—
萎黄病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年2.0%)、発病株率0% (平年0.2%) で平年並みであった。調査株以外で、発生が認められた。	県内全域	少 1
菌核病	下旬の巡回調査では、発生ほ場率0% (平年1.0%)、発病株率0% (平年0.02%) で平年並みであった。	—	—
アブラムシ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率35.0% (平年29.6%)、寄生株率5.7% (平年6.3%) で平年並みであった。 優占種はワタアブラムシであった。	県内全域	中 12 少 29 計 41
ハダニ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率30.0% (平年21.6%)、寄生株率5.1% (平年6.0%) で平年並みであった。 優占種はナミハダニであった。	県内全域	中 6 少 29 計 35
ハスモンヨトウ	下旬の巡回調査では、発生ほ場率15.0% (平年13.1%)、寄生株率0.3% (平年0.6%) で平年並みであった。	県内全域	少 17

2010年11月

病害虫名	発生状況	発生地域	発生面積(ha)																		
イチゴ コナジラミ類	下旬の巡回調査では、発生ほ場率20.0% (平年19.1%)、寄生株率0.6%(平年1.8%) で平年並みであった。 優占種はオンシツコナジラミであった。	県内全域	少 23																		
アブラナ科野菜 コナガ	山口市大内のフェロモントラップにおけ る11月の誘殺数は、47頭(平年65頭)で平 年並みであった。	県内全域	—																		
野菜全般 ハスモンヨトウ	山口市大内のフェロモントラップにおけ る11月の誘殺数は、1,171頭(平年1,192 頭)で平年並みであった。  表 10/21～11/20のフェロモントラップ誘殺数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>本年 (頭)</th> <th>平年 (頭)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周南市熊毛</td> <td>2,506</td> <td>2,232</td> </tr> <tr> <td>山口市阿東</td> <td>295</td> <td>324</td> </tr> <tr> <td>萩市明木</td> <td>76</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>下関市</td> <td>551</td> <td>1,722</td> </tr> <tr> <td>柳井市</td> <td>161</td> <td>939</td> </tr> </tbody> </table> ※下関市の平年値は過去6年の平均値 柳井市の平年値は過去3年の平均値	地点	本年 (頭)	平年 (頭)	周南市熊毛	2,506	2,232	山口市阿東	295	324	萩市明木	76	129	下関市	551	1,722	柳井市	161	939	県内全域	—
地点	本年 (頭)	平年 (頭)																			
周南市熊毛	2,506	2,232																			
山口市阿東	295	324																			
萩市明木	76	129																			
下関市	551	1,722																			
柳井市	161	939																			
オオタバコガ	山口市大内のフェロモントラップによる 11月の誘殺数は、25頭(平年7.2頭)で平 年に比べ多かった。	県内全域	—																		

## お問い合わせ先

## 山口県病害虫防除所

電 話 083-927-4006  
 F A X 083-927-0214  
 テレフォンサービス 083-927-4649  
 eメール a172011@pref.yamaguchi.lg.jp  
 作物 担当者  
 普通作：唐津(病害) 中川(虫害)  
 果 樹：村本(病害) 河村(虫害)  
 野 菜：村本(病害) 溝部(虫害)